

DR コマンド（休符用セルフディレイ）

[書式]

DR<num>

休符用のセルフディレイです（Delay Rest）。

設定可能範囲は 0 ～ 3 で、休符をすべて指定個数前の音符へと置換します（0 で解除）。

休符を複数個並べると、その個数に応じて順番に置換されます。

なお、あくまで r コマンド を置換するものであり、q コマンド などで発音を短くしてもキーオフ時に効果が表れるわけではありませんのでご注意ください。

vr コマンド との併用が前提となっています。

[例]

```
v15 vr8 DR2 cdrer4fgrr  
;v15cdv8cv15ev8d4v15fgv8fg と等価
```

関連

vr コマンド